

履物のご案内



入院生活は、生活環境の変化に加え、病状や治療の影響により、ご自身で思っている以上に普段よりも転びやすくなることが多いです。転倒によるけがなどで、さらなる治療や、入院期間が延長する可能性もあり、入院中の転倒・転落を防ぐため、以下のことにご協力をお願いいたします。

入院生活での履き物は、転びにくい靴タイプのものを準備しましょう。

履きなれていて、足元が安定している、**つま先とかかとが覆われたタイプの履き物**が安全です。

(スリッパ、合成樹脂製サンダルなどは、すべりやすい、つまずきやすい、ぬげやすいことから転倒の原因となります。ご利用をお控えください。)



つま先とかかとが覆われたタイプの履き物（例）はこちら↓



かかとの覆われた履き物を準備しても、かかとを踏んで歩くことは危険です。
注意しましょう。

足のむくみがある、傷がある、変形がある方は、入院時に病棟看護師へご相談ください。